

平成 24 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社東葛ホールディングス 代表 者名 代表取締役社長 石塚 俊之 (コード番号 2754) 問い合せ先 常務取締役管理本部長 吉井 徹 (TEL 047-346-1190)

通期(連結)業績予想の修正および

通期(個別)業績見込みの前年実績との差異に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表いたしました平成24年3月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、平成24年3月期個別業績見込みについて、前年同期と比較して差異が生じることとなりましたのであわせて下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

	売	上 高	営 業 利 益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
		百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)		6, 029	315	300	156	32 34
今回修正予想(B)		6, 739	355	347	183	38 07
増減額(B-A)		709	40	46	27	_
増 減 率 (%)		11.8	12. 9	15. 6	17. 7	_
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)		6, 542	305	294	159	33 05

修正理由

昨年 12 月までの売上高につきましては、新車販売では相次ぐ自然災害により、車両の生産調整などの影響を大きく受けましたが、特に年明けより車両生産の回復や、エコカー補助金の実施等、販売環境の好転もあり当初の予想を上回る見込みとなりました。中古車販売では納期の長期化している新車に対し、すぐに乗れる中古車を探される顧客層を取り込むべく、オークションでの買入れなど販売車両の確保に注力し、これらの層を取りこんだことから当初の予想を上回る見込みとなりました。生命保険・損害保険代理店業関連事業でも保険契約件数、保険取扱手数料ともに好調に推移し、当初の予想を上回る見込みとなりました。以上のようにすべてのセグメントで売上高は当初予想を上回る見込みとなりました。

損益につきましては、上記理由により売上高が当初予想を上回ったこと、グループ全体での販売費及び一般管理費はほぼ当初予想通りに推移したことから営業利益、経常利益、当期純利益はともに当初予想を上回る見込みとなりました。

以上の結果、平成 24 年 3 月期通期連結業績は、売上高 6,739 百万円、営業利益 355 百万円、経常利益 347 百万円および当期純利益 183 百万円となる見込みであります。

2. 平成24年3月期通期個別業績見込みと前年実績との差異(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

	売	上 高	営 業 利 益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
		百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前年実績(A)		202	55	165	139	28 97
当期見込み(B)		202	58	118	86	17 84
増減額(A-B)		0	3	△46	△53	_
増 減 率 (%)		0.0	6. 0	△28. 1	△38. 4	_

差異理由

主な要因としては、連結子会社 2 社からの配当金を当期 60 百万円と前期より 50 百万円減少させたことによるものです。

(注)業績予想につきましては、現段階の入手可能な情報に基づいて判断しておりますが、実際の業績は、様々な要因の変化により、上記の予想数値と異なる可能性があります。

以 上